

福岡県GAP導入の手引き

平成30年2月

福岡県農林水産部
食の安全・地産地消課

目次

1 GAPとは

GAP情勢と推進の考え方 … 1

GAPの取組み手順 … 2

2 福岡県GAP認証制度

福岡県GAP認証制度とは … 3

認証取得の手順 … 4

福岡県GAP点検シートについて … 5

(参考資料)

GAPの種類について … 6

福岡県GAP認証取得のパターン … 7

1 GAPとは

GAP情勢と推進の考え方

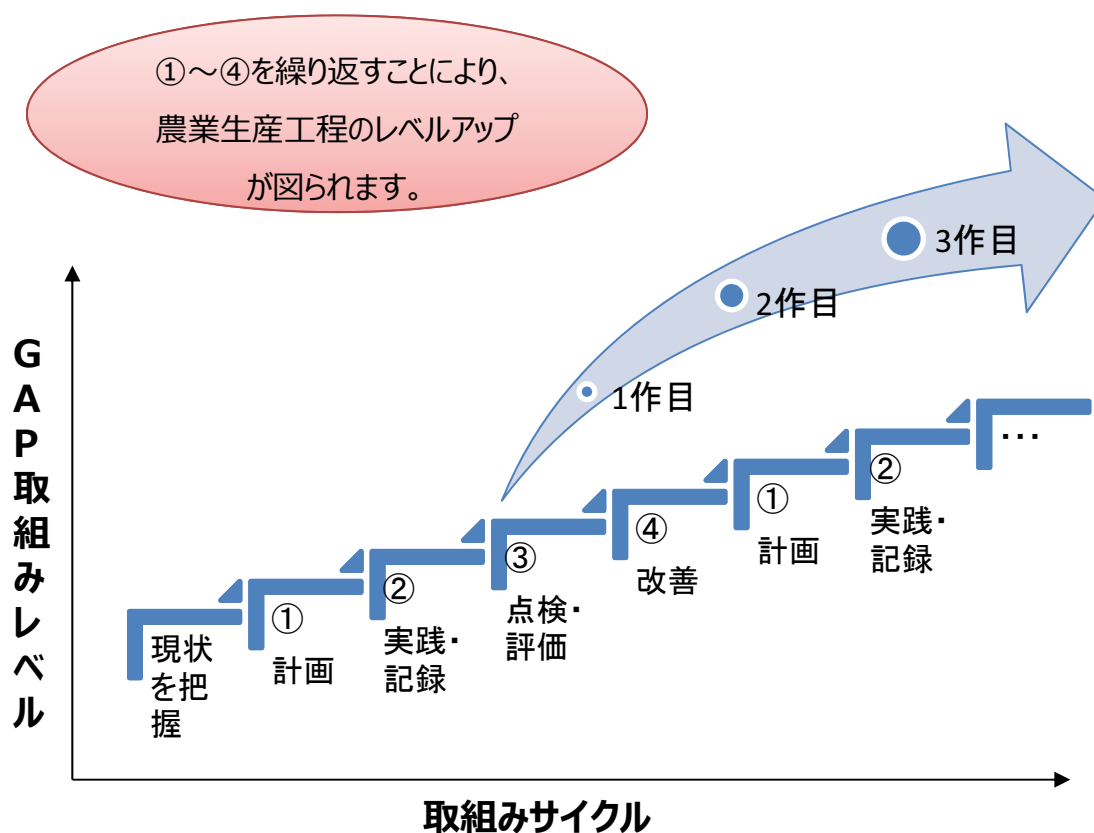
- 近年、農業生産活動は食料の安定供給に加えて、食品安全、環境保全、労働安全等が社会的責務となっています。その背景には以下の点が挙げられます。
 - ①食品事故の発生を契機とした、消費者の「食の安全・安心」への意識の高まり
 - ②地球温暖化等による、国内外の環境保全への世論の高まり
 - ③農作業事故の多発による、労働安全の意識の高まりこれらの課題に対する対応の遅れは、農業経営における潜在的なリスクとなるため、GAPを導入し、持続的な農業経営を行うことが必要です。
- GAPとは、**Good Agricultural Practice**の略であり、「農業生産工程管理」と訳されています。農業において、「食品安全」「環境保全」「労働安全」「人権保護」「農場経営管理」等の考え方を兼ね備えた、持続可能な農業生産を確保するための取組です。
- GAPの導入は、上記①～③のようなリスクの低減のみならず、経営の効率化、経営主・従業員の資質の向上、販売先の信頼の確保にも効果が確認されています。
- また、農産物の輸出や国内の一部の大手量販店、食品加工企業等との取引においてGLOBALG.A.P.(グローバルギャップ)などの国際水準GAPの取得を求める動きがあります。
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、「オリ・パラ大会」という）では、食材についてGAPの認証取得が要件となっています。
 - また、HACCP義務化により、食品製造事業者のみでなく、生産者へも食品安全の取組が求められる可能性があり、今後のGAP取組の要求はさらに拡大することが考えられます。
- 県では、国際水準GAP認証取得の支援とともに、そのベースとなる県GAPの取組を推進していきます。

GAPの取組み手順

GAPの取組みは、次のような手順になります。

- ① 改善が必要な部分について、改善策や対応方法の計画を立てます。
- ② 計画をもとに、農作業を実践・記録します。
- ③ 実践した農作業を点検・評価します。
- ④ 評価をもとに次作に向け、再び改善します。

【取組のレベルアップのイメージ】



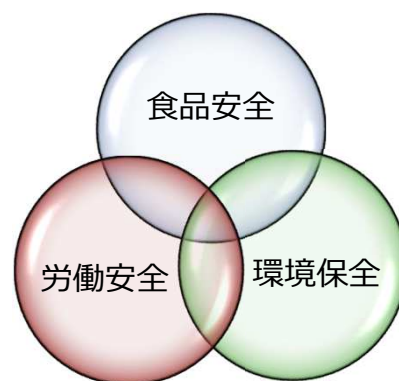
2 福岡県GAP認証制度

福岡県GAP認証制度とは

福岡県GAP認証制度（以下、県GAPという）とは、県が定めるGAP点検項目に基づいた取組が実践できていることを県が認証する制度で、平成30年2月に開始しました。

制度の概要

- 対象者は、県内に在住の個人（農業者、農事組合法人、農地所有適格法人）、生産部会等の団体です。
- 対象品目は、「野菜」「果樹」「茶」「米」「麦」「その他作物（食用）」「その他作物（非食用）」です。
- 点検内容は、「食品安全」「環境保全」「労働安全」で、約80の点検項目で構成されます。
- 申請は、生産する品目（例：いちご、みかんなど）ごととなります。
- 認証費用は無料です。ただし、残留農薬分析や水質調査等の費用は、申請者の負担となります。
- 認証の有効期間は2年間です。



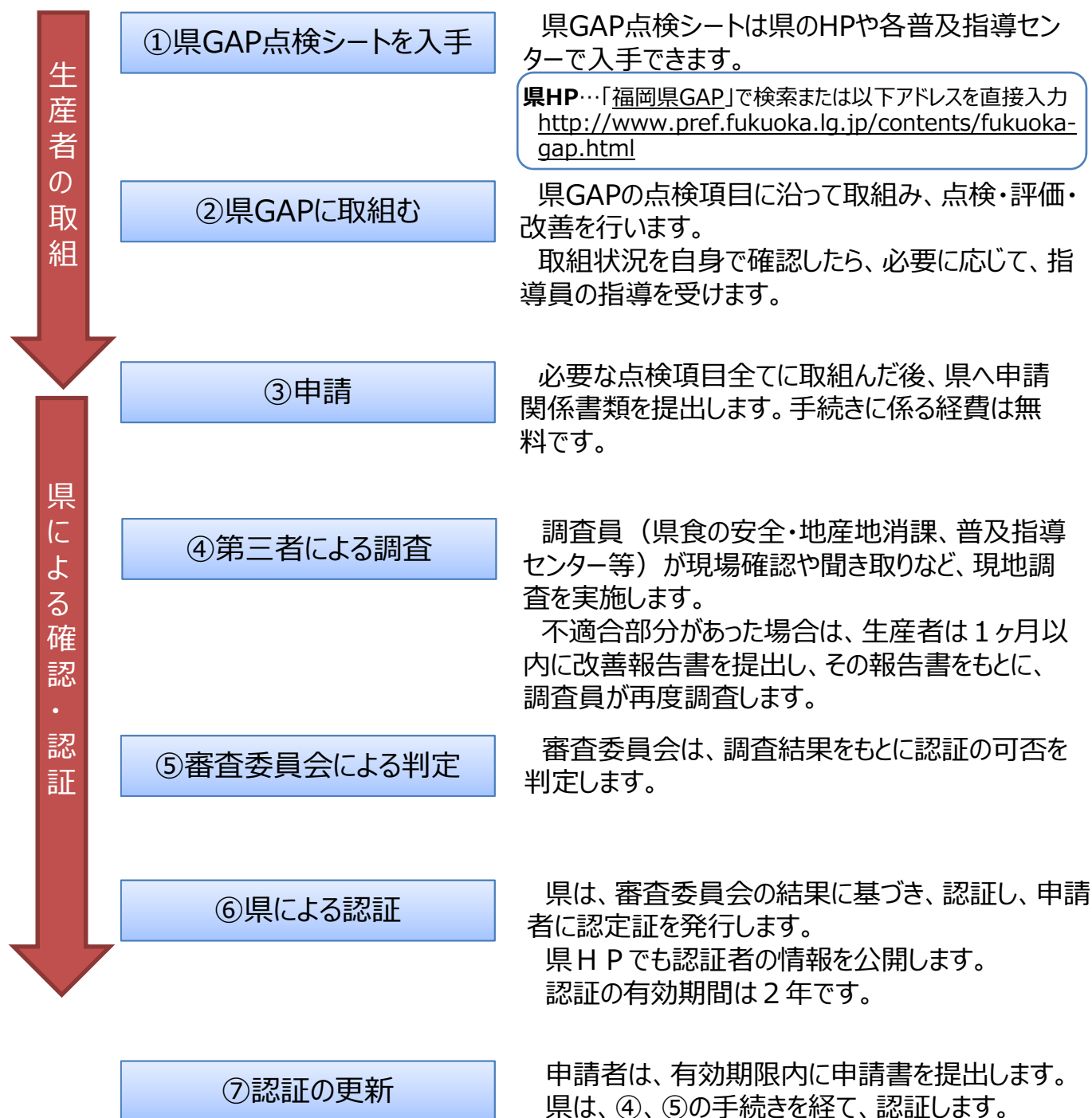
県GAPの概念図
(3つの円の重なった部分が
GAPの取組部分)

取組のメリット

- 県GAPに取組むことで、食品安全、環境保全、労働安全の確保はもとより、農業経営の改善や効率化を図ることができます。
- オリ・パラ大会組織委員会から示された食材調達基準であり、認証を取得すれば、食材としてエントリーができます。
- 取引先からの要請などで、GLOBALG.A.P.やASIAGAP（アジアギャップ）等の国際水準のGAP認証取得へとレベルアップする際に、スムーズに移行することができます。
- 福岡県内で、多くの生産者や生産組織が県GAPに取組むことで、消費者や取引先の信頼が高まり、産地の競争力が強化されます。

認証取得の手順

認証の取得の流れは、下記ようになります。



福岡県GAP点検シートについて

- 福岡県GAP点検シートとは、生産者自らが農業生産の工程管理を点検するためのもので、「食品安全」「環境保全」「労働安全」の各分野から点検項目を定めています。
- 認証区分毎の点検項目数は、次のとおりです。
共通(70)、米(7)、麦(5)、野菜(2)、果樹(2)、茶(4)

※共通：全品目対象の取組です。

※野菜で取組む場合は、共通(70)+野菜(2)→72項目となります。

【福岡県GAP点検シートの記入例】

様式第2号				
福岡県GAP点検シート(野菜、果樹)				
作物名: トマト		点検日: H30年 2月 14日		
所属名(JA名等): JA〇〇		氏名: 福岡 太郎		
No.	点検する内容	自己点検 (いずれかに○)		
		はい	いいえ	対象外
食品安全の取組				
1	ほ場やその周辺の、過去も含めた用途を確認し、汚染物質や汚染源がないことを確認していますか	○		
2	登録のある農薬を使用していますか	○		
3	農薬を散布する前にノズルやタンク、ホースなどの防除器具を点検し、散布後は通水洗浄などにより十分に洗浄していますか	○		

具体的な取組み
内容です

あてはまるものに
「○」をつけます

参考 1

GAPの種類について

(農林水産省資料改変)

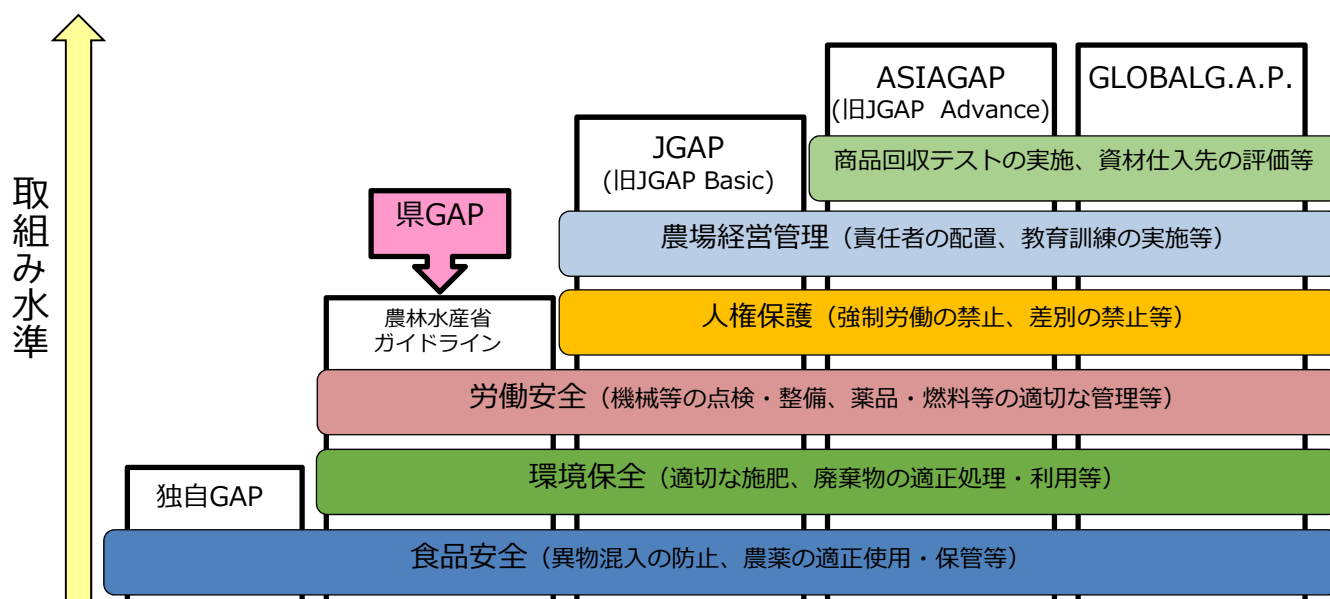
○ 各GAPの比較

	GLOBAL G.A.P.	ASIAGAP (旧JGAP Advance)	JGAP (旧JGAP Basic)	県GAP
レベル	国際水準	国内水準※1	国内水準	国内水準
運営	フード・プラス (ドイツ)	(一財) 日本 GAP協会	(一財) 日本 GAP協会	福岡県
要求事項数	約220	約150	約 120	約80
有効期間	1年間	2年間※2	2年間※2	2年間※2

※1 ASIAGAPは、国際水準に向け、GFSIに申請中

※2 1年毎の現地調査を実施

○ 各GAPの取組水準



参考2

福岡県GAP認証取得のパターン

県GAPを取得する際の代表的な取組のパターンを下記に示していますので、参考にしてください。

①個人生産者（個人選別・個人販売）

生産状況：大玉トマトを個人で生産。選果・箱詰め・販売も個人で実施

取組内容：県GAP点検シート（野菜）

②生産部会の部会員（個人選別・共同販売）

生産状況：こまつなを生産部会の1員として生産
生産・調製・箱詰めは個人、販売は共同で実施

取組内容：県GAP点検シート（野菜）

③生産部会の部会員（共同選別・共同販売）

生産状況：生産者20名の大玉トマト生産部会の1員
個人で生産、JA施設で共同選果・箱詰め、共同販売

取組内容：各生産者…県GAP点検シート（野菜）
JA事務局…県GAP点検シート（団体）※集荷～出荷の工程のみ
現地調査は、部会員の中から、抽出して調査します。
（例：20名の部会員の場合、 $\sqrt{20} \div 4.4 \rightarrow 5$ 名が対象）